



Tetsuya OTA IDEMITSU ENJOY & SAFETY DRIVING LESSON with Volkswagen

太田哲也氏が校長を務めるスポーツドライビングスクールでは、クルマの運転が上手くなれば安全につながるという基本理念のもと、座学と実践で「安全運転を、楽しく学ぶ」ことができる。袖ヶ浦フォレストレースウェイで開催された今回は、ドライバーだけでも80名ほどの参加があった。

文●高倉秀典 写真●神村 聖 / Tetsuya OTA スポーツドライビングスクール事務局
text by TAKAKUWA Hidenori

photos by KAMIMURA Satoshi / Tetsuya OTA Driving School
協力●出光興産(株)、フォルクスワーゲングループジャパン(株)、プリヂンスタイヤジャパン(株)、三菱ふそうトラック・バス(株)、フィアットクライスラー・ジャパン(株)、富士重工業(株)、ジャレコビルドレッジ社



走行終了後に、大学生 NCG(New Car Generation) スタッフが ICG 広報部部長丸田さんに様々な話をうかがった。「クルマは数ある楽しみのうちのひとつ、もっとたくさんの人々に味わってもらいたいです」と話してくれた。



開会式で、まず太田校長から injured ZERO について説明があった。体験試乗会は、各クラスごとのカリキュラムを始める前に実施。サーキットタクシーでは三好講師がゴルフRを走らせた。同乗者向けアクティビティとしてサーキットサファリランを実施。トークショーはフォルクスワーゲングループジャパン広報部長の丸田さんをおもむかたちで行われた。



SAMPLE

数多くのフォルクスワーゲンユーザーが 愛車の性能をフルに発揮

サーキットでクルマの運転を学ぶことが、一般道での安全走行につながるという好評の「Tetsuya OTA 出光エンジョイ&セイフティ・ドライビング・レッスン」。去る6月28日のレッスンではフォルクスワーゲングループジャパンの協力で、ゴルフR、ビートルレーサーが教習車となり、参加者がゴルフR、ビートルレーサー、ゴルフ・ヴァリアントを運転できる体験試乗会も行なわれた。

レッスンのほうのクラス分けは、エンジョイ・ドライビングレッスン、セイフティ・サーキットレッスン、スポーツ走行会(スパタイGP参加)の3つで、サーキット初級者を対象としたセイフティ・サーキットレッスンは参加車両が多かったため、ベシッククラスとアドバンスクラスに分けられた。

座学では、今回も太田校長から「クルマの運転が上手くなれば安全につながる」というテーマのもと、漫然運転が事故につながる、常に意識を集中して自分が前の周にどのようにつながっているかを記憶しながら走行することが大事、他車の存在を尊重しながら走ることが求められるサーキットにおいて、走行マナーや愛車を大切にすることを学ぶことが公道での安全に直結する、といった考え方が伝えられた。

時折、雨が降る天候だったが、安全走行に関する事前アドバイスもあり、アクシデントが一切発生することなく、参加者たちは安全運転とドライビング技術を向上させることの大切さについて身をもって学ぶことができた。



2014スパタイ6P第2戦開催



走行終了後、スパタイGPの表彰式と修了式を実施。各賞の内容は下記。池沢早人賞、8speed.net賞、出光オイル賞、スパタイGP ST2000クラス、スパタイGP ST3000クラス、スパタイGP ST5000クラス、スパタイGP フォルクスワーゲン賞(VGJ提供)、スパタイGP スバル賞(富士重工業株式会社提供)、スパタイGP アルファロメオ・アバルト賞/スパタイGP フィアット賞(フィアットクライスラー・ジャパン提供)。年間シリーズチャンピオンに POTENZA RE-11A4 が贈られる。



太田校長の愛機「TEZZO GTI」はオデッセイの軽量バッテリーを装着し、テスト走行を実施。装着パーツはプロドライブ製ホイール、POTENZA RE-11Aタイヤ、TEZZO仕様ステアリングホイール&シフトブーツ、ステンレスペダル、ブレーキパッド、車検対応マフラーなど。



漫画「サーキットの狼」の作者、池沢早人師先生も愛車のポルシェ 911 カレラ S でスポーツ走行会(スパタイGP参加)にエントリー。意外ながらもST5000クラスで2位という好成績だった。池沢先生によると「ナンバー付き車両でサーキットを走るのは7年ぶり」とのこと。

Tetsuya OTA ENJOY & SAFETY DRIVING LESSON with Mercedes-Benz

開催日: 2014年8月31日(日) 会場: 袖ヶ浦フォレストレースウェイ

来たる8月31日に、7月11日に発表されたばかりの新型Cクラスを教習車とした「Tetsuya OTA ENJOY & SAFETY DRIVING LESSON with Mercedes-Benz」が開催される。プログラムには、座学やメルセデス・ベンツ最新モデルの同乗走行などが盛り込まれ、サーキット初心者向けに基礎をしっかりと学びたい方のためのセーフティ・ベーシックレッスン、同じく座学を受け、サーキットを走るセーフティ・アドバンスレッスン、存分にフリー走行を楽しみ、さらにはスパタイ GP (タイムアタック大会) に参加できるスポーツ走行会の3クラスが設定される。さらに今回は、かつて日本一のフェラーリ通いと呼ばれた太田哲也氏とROSSOのコラボにより、フェラーリやエグゼクティブカーを所有しており、スキルアップを図りたい方を対象とした特別クラス「フェラーリ&エグゼクティブカークラス」も開講される。スクール全体のオプションとして、個人レッスンメニューも追加され、走行のデータロガー解析や参加者の愛車に講師が乗り、直接ドライビングを学ぶことができるなど充実した内容となっている。



単にサーキットを速く走るためのスクールではないので、クルマの操作方法を理論と実践で学びつつ、実際に講師の言葉や運転に触れ、日常の安全運転に役立てることができる。



コース内を見学するサーキットサファリランは GL と M クラスが登場。キッズスペースも用意されるので、家族で参加しても安心だ。もちろん、女性ドライバーの参加も大歓迎。

POINT01



教習車として新型 C クラスが登場

全方位的に進化し、非常に完成度が高いことで話題となっている新型Cクラスでのサーキットタクシー (講師陣運転による同乗走行) や自身で運転する体験試乗を楽しむ。パドックの特設コースを使った体験試乗では、公道での試乗では体感できないハンドリングのよさなどを確認できるので、是非とも試していただきたい。



POINT02

ROSSO × 太田哲也スペシャルとして フェラーリ&エグゼクティブカークラスを開講

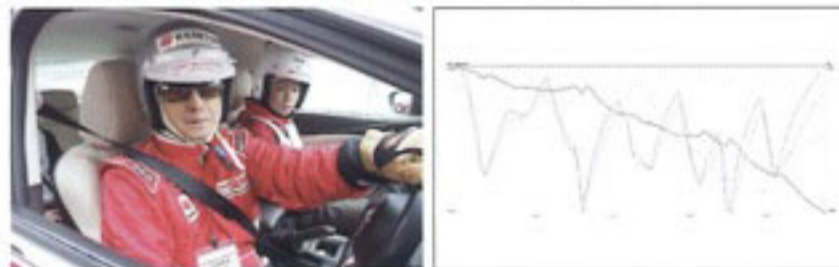
フェラーリやエグゼクティブカーを所有しており、サーキットを初体験してみたい方や、少人数でドライビングテクニックを学びたい方向けの特別クラスが用意される。参加料金は、50,000円 (ランチ付)。募集人数 10 名程度にて実施予定。



POINT03

個人レッスンクラスも用意

オプションメニューとして、データロガー解析プラン、講師運転プラン、サーキットタクシープランといった項目をこなす個人レッスンクラスも設定される。参加料金は、15,000円〜40,000円。オプションメニューに関する詳細は、公式WEBにて。



基本プログラムは 3 つ POINT04

セーフティ・ベーシックレッスン (サーキット体験クラス)

参加費用: 18,000円 (ランチ付)
先導車付き下見走行&先導車付きサーキット
体験走行 2 本 (トータル走行時間: 約 40 分)

午前中に座学を行い、運転の基礎や心構え、そしてクルマの動きなど理論的なことを学ぶ。午後は実際にサーキットにて体験走行をエンジョイするクラス。サーキットを初めて走る方にオススメ。

○セーフティ・アドバンスレッスン (サーキットフリー走行 2 本付きクラス)

参加費用: 20,000円 (ランチ付)
先導車付き下見走行&フリー走行付き
(トータル走行時間: 約 45 分)

ドライビングスタイルが自己流なので、機会があれば運転の基礎や心構えをどこかで学びたいと思っていた方にオススメのクラス。座学および先導車付き下見走行後にフリー走行をエンジョイする。

○スポーツ走行会 (スパタイ GP 参加)

参加料金: 26,000円 (ランチ付)
先導車付き下見走行&フリー走行 2 本&
スパタイ GP 参加付き (トータル走行時間: 約 55 分)

サーキットでのフリー走行を中心としたクラス。タイムアタック競技「スパタイ GP」への参加もセット。スキルアップを図りたいドライバーはチャレンジしてほしい。年間シリーズチャンプには POTENZA RE-11A が授与される。